

機械器具51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 エアロゾル注入チューブ コード 32202000
Hライン 蛇管(カッタタイプ)

再使用禁止

HSF0111

【警告】

使用方法

- ・使用前に、回路の接続に誤りがないか、接続は確実か、さらに接続部を含む回路全体にガス漏れがないかを確認すること。[適切な麻酔・呼吸管理を行えないおそれがある。]
- ・気管内チューブ又は気管切開チューブと接続する場合は、呼吸の排出口を確保すること。[呼吸が排出できず、肺もしくは気道を損傷するおそれがある。]

【禁忌・禁止】

使用方法

- ・再使用禁止。
- ・本品は火気のある場所や発火のおそれのある物の近くで使用しないこと。[火災、爆発のおそれがある。]
- ・可燃性の麻酔ガスの存在下では使用しないこと。[火災、爆発のおそれがある。]

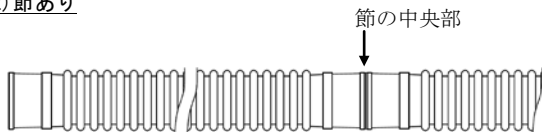
【形状・構造及び原理等】

＊ 1. 形状

(1) 節なし



(2) 節あり



＊ 2. サイズ

節なし	15、75、100、120、150、180 (cm)
節あり	75、105、120、150、180 (cm)

3. 原理

軸方向に蛇腹形状となっている管である。当該部品に曲げ荷重をかけても、蛇腹が内側に小さく折りたたまれるため、全体としては内腔形状を維持し、折れ曲がりにくい。空気・酸素及びエアロゾルの導管として機能する。

【使用目的又は効果】

本品は、酸素マスク、気管内チューブ、加湿器又はネブライザを接続し、エアロゾルを吸入させるために用いるチューブである。

＊【使用方法等】

以下の操作手順は、一例として示したものである。

1. 外径22mmの接続部がついている空気又は酸素供給装置、加湿器、ネブライザ等と本品を接続する。
2. 患者側端にガスが流れていることを確認する。
3. 患者側端を呼吸回路内の次に接続する機器の機器側コネクタに接続する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・気管内チューブや気管切開チューブと接続する場合は、T字型コネクタなど、患者の呼吸を排出できるコネクタを使用すること。[呼吸を排出できず、肺又は気道を損傷するおそれがある。]

- ・ネブライザ等と併用する場合は、回路内に凝縮した水をウォータートラップ(本品に含まれない)などで回収し、患者などに水を触れさせないようにすること。[細菌感染のおそれがある。]

【使用上の注意】

＊<重要な基本的注意>

- ・本品を介して他の呼吸回路用機器を使用する場合は、適切なサイズ(長さ)のものを選択し、節ありタイプでは必要に応じて切断し調整すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存すること。

<有効期間>

包装の使用期限欄を参照[自己認証による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社インターメドジャパン
大阪府中央区道修町1-6-7
TEL:06-6222-1951

■外国製造業者

シーナ社 (Hsiner Co.,Ltd.) 台湾

－製造販売元－

 株式会社 インターメド ジャパン